



この情報紙は共同募金の助成を受けて作製しています

## やってみよう！手話でおしゃべり

### ろう者の方たちと楽しく交流



手話で自己紹介に  
チャレンジ



振動式の目覚まし  
時計など日常生活  
グッズの紹介

主催：福井九頭竜ライオンズクラブ  
共催：福井市聴力障害者福祉協会・ボランティアグループ「手話サークル泉」  
福井県臓器移植推進財団・福井市社会福祉協議会

5月11日(土)、ラブリーパートナーエルパで「やってみよう！手話でおしゃべり 知ってみよう！臓器提供」が開催され、約100名が来場しました。このイベントは、手話や臓器移植を身近に感じてもらおうと福井九頭竜ライオンズクラブが発案し、市社協に相談があったことがきっかけで実現しました。開催にあたっては、市内の関係団体が、来場者に楽しんでもらえるようそれぞれの立場からアイデアを出しながら内容を考えました。

当日は子どもから大人までが、各ポイントで簡単な手話のあいさつやクイズに挑戦。スタンプラリーをしながら、手話や臓器提供について学んだり、ろう者の方たちと交流していました。

来場者は「緊張したけど、やってみると楽しかった！」「手話に興味があった。今日実際にろう者の方とお話できて、とても良い機会になった」と笑顔で話していました。

福井九頭竜ライオンズクラブ五献委員会の高間委員長は、「多くの方々の協力で実現できました。たくさんの方に来場いただくことができ、この機会に手話や臓器提供への理解が広がってほしいです。」と話されていました。